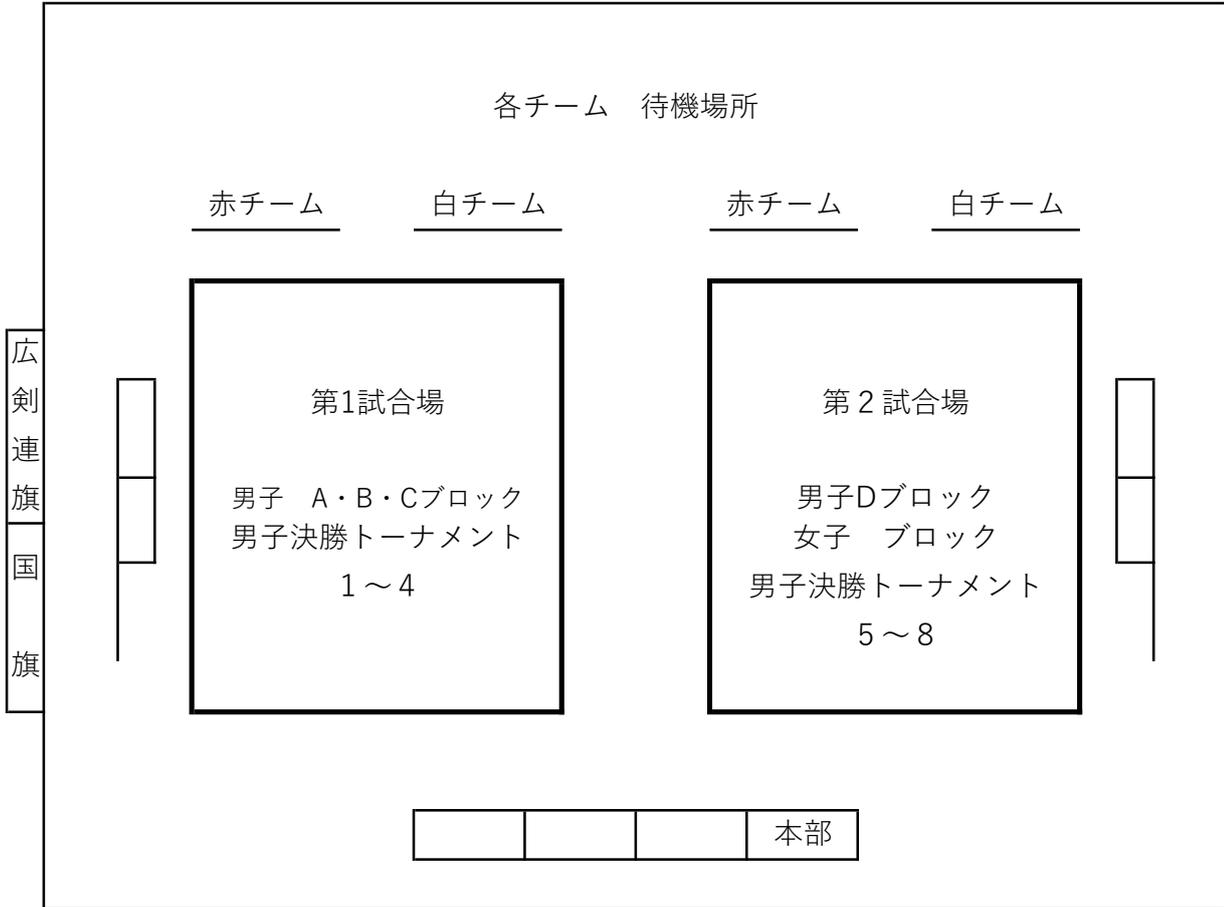


第46回広島県民スポーツ大会剣道競技(一般の部)

令和3年10月24日(日)10時～

広島県立総合体育館 武道場



試合上の注意事項

1. 試合は、全日本剣道連盟試合及び審判規則・審判細則並びに本大会規定による。
新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法による。
2. 試合時間は、予選リーグ及び決勝トーナメントとも4分引き分けとする。
予選リーグ及び決勝トーナメントにおいて、チームの勝者が同数の場合は、総本数の多い方を勝ちとする。なお総本数が同数の場合は、大将による代表戦を行う。
代表戦は、4分1本勝負とし勝負のつかない場合は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝負の決するまで継続する。
3. 選手の交代は、大会当日受付時に申し出ること。ただし、補員として登録した者に限る。
※オーダー変更の場合チーム編成規則を厳守すること。
4. 新型コロナウイルス感染症拡大予防に留意し、特に3密にならないように注意すること。
(手指の消毒やうがいをこまめにしましょう)

審判の留意事項

1. きびきびした動作(移動・発生・旗の上げ下げ等)を心がける。
2. 有効打突を適確に判定する。(特に相打ちに近い場面・引き技)
3. 自分の判断で判定する。(他の審判員・観衆・監督・選手等に左右されない)
4. 正しい剣道の普及発展に努める。(礼法の乱れ・反則・有効打突の見極め)
責任の重要性を認識して審判にあたる。